

「第9回関東学生研究論文講演会」報告

【報告者】望月風太（静岡大学）

【日程】2015年3月10日（火）

【参加人数】79名

【開催場所】静岡大学浜松キャンパス

【報告】

第9回関東学生研究論文講演会が2015年3月10日に静岡大学浜松キャンパスにて開催されました。静岡大学、東京工業大学、慶應義塾大学、宇都宮大学、埼玉大学、千葉大学、電気通信大学、小山工業高等専門学校より59件の発表があり、活発な議論が行なわれました。

オーラル発表では17件の発表がありましたが、質疑応答中にあまり質問がありませんでした。学生主体の講演会ですので、参加学生には発表だけでなく質問の方も積極的に参加してほしいと思います。一方でポスター発表は、発表件数も42件と非常に多く、各パネルで討論が活発になされていました。オーラル発表時間を減らし、ポスター発表時間を増やした方が良かったかもしれません。

教員の審査による優秀講演賞の選出が行われ、オーラル発表からは「細胞検査に向けた定量位相顕微計測システム-2位相同期検波法の導入-」を発表した原菜摘さん(電気通信大学)、ポスター発表からは「ウルトラファインバブルの解析と高分解能イメージング」を発表した原直渡さん(静岡大学)に賞が授与されました。

懇親会での雰囲気はととてもよく、違った大学間の学生同士での交流が多く見られました。同じ分野を研究する学生は他の学会でも会う可能性が高いので、今回の交流が今後の学会での交流に生かされることが期待できます。

最後に本講演会の講演者の皆様、参加者の皆様に心よりお礼申し上げます。